THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻 第貳號

大正七年一月十一日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□不老の道……小橋三四子
□時事週評……
□再度米國を見て……岸邊福雄
□私の受けた感化「父小楠の思ひ出」海老名みや子
□革命後の露國婦人 ベッテー女史
□元朝の歌より……野口精子 三角錫子
□時事……
□都の眠りまだ醒めぬ間の早天祈禱會……佳子
□傾聴すべき言葉「修養」……愛城生
□母の工夫した玩具「がら〳〵」……恒子
□降りかゝつた二つの問題 斬雲
□子等の色彩……田中芳子
□正月の花と盆栽……某植木師
□廿錢内外の馳走……川崎正子
□オハナシ「日の神の禁」……安中花子
□小説「手紙」……渡邊たみ子
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 郵稅五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今年も、

お正月の朝から、氣持の新しい

ライオン歯磨を

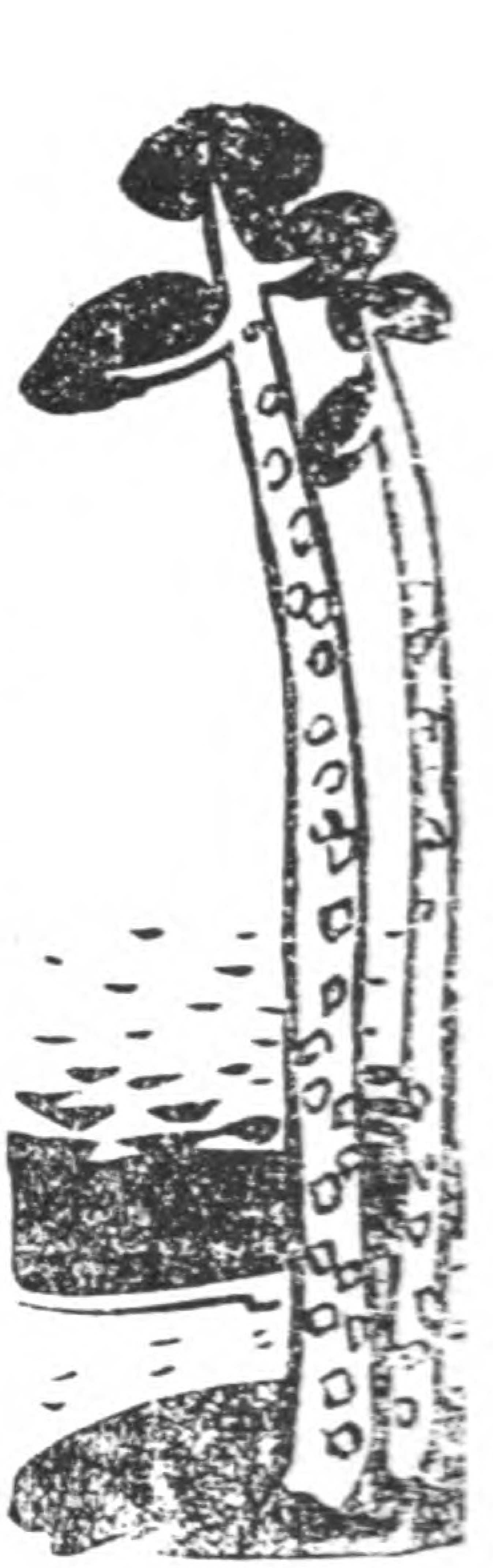
お使ひあそばせ。

▼そして毎日朝と晩とに歯をお磨きになりますと、決して齲歯には罹りません。

▼歯が健全であれば、身体も强壮ですから、一年中楽しい、愉快な日が送れます。

▼お上品な方にはライオン歯磨の煉製・水製をお薦め致します。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



不老の道

□不老の術のさま〲

昔希臘の佳人は、とこしへに其の美を保たうと、さま〲苦心の末、化粧の前に先づ頂から後頭の生え際をよく揉んで、顔の皺と頭の白髪になるのを豫防したと申します。今日學理的に研究さるゝマッサージの法からも、其處を揉んで常に血行をよくして居れば血色美しく、頭腦は常に明晰で居る事が出來ると申します。其の他長壽國と云はるゝブルガリヤ人は、常にヨーグルドを用ふる處より其の酸性で生命を蠶食する腸中の黴菌を殺し、壽命を完うする事が出來るのであるなど、生理上からも、不老の道がさま〲説かれます。

□長壽を望むは意味ある事

人の營む仕事は、才能と共に或る年月を借して初めて完成さるべき事は申す迄もありませぬ文藝や音樂のやうな天才的の事業も、彗星のやうに去來する事が必ずしも尊ぶべき事ではなくて、天才に加ふるに多年の研究素養が積つて、或る年月を經て醱酵し、初めて大きな藝術が生れて來るであります。火花のやうに一時的に榮えて散り易い日本の文藝家の多くははな〲しくはあつても、其の藝術に世界的の價値が許されぬのは、當然の事であります。殊に壽命の大切なるを思はせるのは、親としての責を帶びて居る人であります。日本の壯年婦人の死が年々に多くなるといふは統計の示す處でありますが、この婦人を失ふ家族の狀態に立ち入つて見たならば、其の痛みを蒙る範圍は思ひ半ばに過ぐるものがありませう。先づ三人四人の子女は幼くして其の母に別れ、世にも悲しき繼母の手にかゝらねばなりませぬ。いかに繼母の心盡しがあつても、既に生みの母に代るべき愛は、天地に再び求める事は、無理であります。夫はこれよりやう〲立身出世して社會に雄飛せんとするに際して忽ち其の片翼を奪はれ、內顧の憂ひは增して、思ひのまゝの活動をどれ程防げられるか解りませぬ。昔から長壽をめでたきものに數へ、また不老の道を探ねたことが、人世に自然の深い意味をなしてゐることは、今更らではありませぬ。

□トルストイの環の教訓

生理、衞生上からの長壽法に加ふるに、精神上に不老の道があります。それは何人にも出來易いことに見えてなか〲行ひ難い方法であります。殊に日本の習慣上にはむづかしい事ではありますが、然し何事も手を懷にして出來る善事はないのですから、新年と共に、是非一般の方の實行をお勸めしたいと思ひます。それは一日に二十分なり三十分なり靜かに精神を修養する事です。宗教家は祈禱によつて一日に幾時か靜かに神と交はる時を持つて居ります。トルストイは嘗て環の教訓といふ書物を編み、廣く各方面から材料を蒐集して、一日一章宛讀んで精神の力を得るに足るものとして、民衆に供へました。翁は必ず祈禱を知らぬ人にも、これを讀む事によつて、靜かに大きなものと交はる事を一般に勸むる意が籠つて居つた事は想像するに難くはありませぬ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□煩瑣な家庭内の修養

家庭に在る婦人は、職業をとる男子よりも間斷なく煩瑣な家事や育兒に從事しなければなりませぬ。一寸心に間隙を作つた間に、大事な子供に大怪我をさせた例などは少くはありませぬ。多くの婦人は心身の過勞に、神經衰弱となり、ヒステリー性を帶びて來るのはまだしも、其の壽命を遂げずして終るやうになります。精神を常に快い眠りから醒めた時のやうに、爽やかに保つて行つたら、どんな煩雜な仕事が嵩んで來ても、これを平靜な態度で、賢く處理して行くことが出來る計りでなく、幾歳迄も若やかな精神を保つて行くことが出來ませう。一日に二三十分心を靜かにして、一つの金言を繰り返へすことが出來ても、其の精神には、一つの元氣を注射することが出來ませう。殊にこの習慣が教養されて行けば、次第に精神の消化力を増して、修養の糧をとり入れる力が増して來る事は、決して空な事ではありませぬ。

□陣中のゴルドン將軍

英國の彼の名將軍ゴルドンが陣中にある間、入口に白いハンカチーフの掲げて在る時は、何人も、入るを許さなかつたと申します。この間將軍は專心祈禱せられて居りました。或る時には攻勢の砲聲を聞きながらも猶ほ靜かにその祈禱を續けられたと云ふ事であります。蓋し將軍には最も大きい危難に臨んで最も多く祈る事を必要とされたからでありませう。私共も最も多忙に際しては、最も靜かに心を持たなければなりません。でなければ、私共は騷亂の渦中に心を奪はれて、滅茶苦茶に引き廻されて終ひませう。

□修養の室

當てなく修養するはむづかしいことであります。强ち金言集でなくとも、有益な雑誌書物の一二頁でも靜かに讀んで考へることに初まつて、次第々々に深い修養に及んで行つたらよろしいでせう。九州の或る旅舍には祈禱の室といふ神聖な別室を設けて、旅行者に妨げのない時間を持たすやうに設備してある處があると聞きます。一家でもし修養の室とも云ふべき靜かな部屋があれば、なほ便宜でありませうから、部屋數の多い家、もしくは新築の折はさういふ一室を作ることは、主婦の爲めのみでなく、家族や來客の爲めに望ましいことであります。然し心掛けによつては臺所でも茶の間でも仕事場でも、なほこの靜かな時を持つて、心の養ひを續けて行かれることは申す迄もありません。意志ある所に必ず道は啓けて參ります。先づ試みやうといふ意志を持たれんことを希望します。(三四子)

二

時事週評

□食糧問題　別項岸邊福雄氏の渡米談にも見ゆる如く、米國の食糧研究は、今や駸々として其の步を進めて居ります。我が國には陸海軍を除いては家政學者の間にも、我が食糧の研究に心を潜めて居る人は稀れであります。今日は献立料理の問題に心を用ふるよりも、もつと科學的に成分の研究に及び模範的保健食料を一般に知らしめて、食糧の浪費を省み、改良を促されねばなりません。

□女教員の自殺　時事欄に記載の如く、地方の一女教員は醜行の末自殺を遂げました。最も謹嚴なるべき教育社會に、近時頻々として醜聞を耳にするのは痛ましい事であると共に、束縛から自由に移る過渡時代の犠牲者をどうか少くしたいものであります。これを救ふ第一義は男女の趣味理想を高くする事勿論でありますが、まだ何の制裁もないふしだらな男女間の禮儀を改め不文律として早く社會に行き亘らせたいものであります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

再度米國を見て

市場と食糧問題は一番に目立つた事

東洋女學校長　岸邊福雄

氏は三年前最初の米國漫遊を終へて歸られ、昨年九月實業之日本社主催の小學校長渡米團の副團長として再度米國に赴かれ、昨暮二十八日歸朝されました。左は今回の觀察談の一端であります。

□一番目に着いた事

今回の漫遊で、一番目に着いたのは、食品市場の數の非常に多くなつた事、これに關聯して食糧問題の聲の非常に高くなつて居つた事でありました。御承知の通り彼地の食品市場は、個々別々に立つのではなくて、肉でも、野菜でも、穀物でも、凡そ食膳に供するものは、皆一つ場所に集まつて居るのであります。ワシントンに參つた時は其の市場の二階で食糧問題に就ての講演があり、二十五仙此方の五十錢の入場料をとつて市場に入れて居りました。私も入場料を拂つて、其の客の一人となつて見ました。

□入場料を拂つて市場に

客は男もあり、老婆もあれば奧さんもお内儀さんもあり、まだうら若い娘さんも見えて居りました。階下は例の肉、野菜の市が立つて居りましたが、階上は名士の食品に就ての講演ある外、食物に就ての參考品が、誠に見易く並らべてあり、且つぱんの代用品としては、こういふものが安くてよいといふ風に、實際に拵らへて、觀客に風味さして居りました。私もその一片を口にして見ると、小麥に代ふるに、玉蜀黍で至極味よく造られたものでした。こういふやうに、一朝常食の小麥その他に不足を來した場合の注意や、また安價で、從來のものに滋養は優るとも劣らぬものが、盛んに研究されて居ります。即ち食品の成分の研究に及んで居ります。そして馬鈴薯、小麥等一々の食品の成分が、どんな無學の者にも一見して解るやうに、圖解されて居ります。圖はコップの中を蛋白質、澱粉、脂肪、灰分といふやうに、皆色彩を以て分量を盛つたものでした。これが家庭の臺所にも、女學校にも、食糧講演會場にも、至る所に貼られてあるのです。

□一週間の献立が作れる

かくして食糧に就ての科學的知識が一般に行き亘つて居り、且つ市場があつて自由に品撰びが出來るので、かういふ面白い問題に到着します。即ち家庭で主婦が略ぼ一週間分の献立を、滋養の點や種類の變化や甲乙の嗜好を考へて編み出して置いて土曜日に市場に行つて一度に其の材料を整へることが出來るので、少なからぬ勞力、時間、金錢の經濟になります。それ故日本の奧樣達が今少し食糧問題を考へて欲しいとしみ〴〵思ひながらも、市場の設置を早く見たいものだと願はれました。

□理窟に叶つた兵糧

此の間横濱に居る友人から「これが西洋に出る大切なものだ」と云つて鑵詰を貰らひましたが、開けて見ると隱元豆を豚の引肉で煮たものでした。これはぱんと共に戰場に在る兵士の兵糧になるのださうですが、いかにも理窟に叶つた成分の配合を持つて居るのであります。ぱんが澱粉、豚が脂肪、豆が蛋白

三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

質であるので、人體に必要な成分は遺憾なく補つて行かれます。これが我が兵士の握り飯と梅干といふことになると、長い戰になれば、食物の關係から、兵士の體力が弱つて來る事は、當然であります。

□精力の源の食糧

日本には人も知るやうに産出の米が人口に比すると十ヶ月分しかないので、二ヶ月分は他に供給を仰いで居る譯であります。すわ戰爭となつて外國からの輸入が止まれば、この十ヶ月分で十二ヶ月を養はなければならぬといふ難題が出來ます。こうして見ると日常の主要食物丈けでも、まだ獨立が出來て居らぬ状態であります。更らに日本人の間にこの上菜食主義を主張し、安價生活を奬勵しやうとしても、四五年前の統計ではあるが、米國人が一日一人三十匁の肉食をするのに對して、日本人は一匁の肉をとるのみであります。更らに玉子を米國人は一人一ヶ年に二百個以上をとるに對して、日本人は僅かに十三四であります。また雞肉は米國人一ヶ年に一人で十七羽をとる割合であるが、日本人は七十五匁であつて、その七十五匁の雞肉も三百六十五分して一日一匁の肉の中に入つて居るのであります。どうしても精力は食物に多く關係を持つのは、爭はれぬ事で、滋養が敢へて動物性にのみ限つては居らぬとしても、今後の家庭に於ては國民の精力增進の爲献立の標準を高めなければなりませぬ。

四

私の受けた感化(一)

父小楠の思ひ出

海老名みや子女史

▲初春のなごやかな空氣は、山の手の家々の軒に明るく漂ふて居た、ぬつと立つたかぼそい枝許りの樹に、破れ凧が引掛つたなり、悲しさうにうごめいて居るのも歡樂の後の悲哀であろ。松のとれた門の物淋さうさましい冬枯を投げ捨てたなり、足の速いお正月はさつさと往つてしまう。まして小石川林町の冬枯れの森は淋しかつた。靈界の大立物海老名彈正氏のお宅は其淋しい軒並に連つて居た。

▲お玄關には澤山の下駄が並んでゐる、けれども中はひつそりとして人聲もきこゑぬ。おとなふ聲に應じて障子を明けて立たれたのは、彈正氏であつた。髯のお顏に笑を湛へて、『あゝ家内ですか、今ちよつと出て居ります。それに時間で又直に出なければなりませんから……』氏の言葉が斷う切れた時、庭の石を傳つて夫人みや子女史が記者の後へ立たれた、物靜かな謙遜な方である。さあ〱直に行かないと時間が遲くなる、と夫君にせき立てられて夫人は僅かに玄關の内へと入られた。『失禮でございますれ、こんな處で』急しい中に夫人は中腰を玄關へ据ゑられる。

海老名夫人

▲『父の印象ですか、それはいろ〱ございます。父は明治二年一月の五日京都で刺客の手に斃れましたのです。私は當時七歳でしたもの、いたましい涙に泣きぬれたと云つた樣な經驗は持つ事はできませんでしたが、只何となく只事でない、あわたゞしい家の中の光景などが思ひ出されます』、夫人の父とは誰、開國の祖、維新の志士、横井小楠その人である。兇刃に斃れたる日より春風秋雨夢と過ぎ、恰も當月五日は其五十年祭を、郷里熊本に於て擧けられたのである。七つの少女の胸に印せられた凶變のやるせなさは、どんなであつたらう。夫人の目と口許は、寫眞に見る小楠翁に酷似して居た。

▲『當時の私には何にも分りませんでしたが、然し十一歳の時、自然〱に事實を知る樣になつたのです。國事に奔走して居た父はごく晩く妻帶を致しましたので、兄(横井時雄氏)も私も、殆ど父の顏は覺えて居らない位です。武骨な志士といはれる父にして、不思議なことは、父の稱へる實學派に私淑して下つた中に、婦人の多い事でした。これはほんたうに犯し難ひ信仰の許に結ばれたからであらうと、今でもかたく信じて居ります。』

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

革命後の露國婦人

今や男女は全く平等

ペッシー、ペッテー

桑港ブルチン新聞の婦人記者ペッシー、ペッテー孃は、今春中久しく東京に滯在して、日本の社會狀態及婦人問題に關し鋭き觀察をなし、極めて趣味ある深刻の通信を發して居られましたが、其後露國に渡航されて革命混亂の實情を視察し、露都大動亂の際の如きは、過激派軍の發射する機關銃彈を浴びながら、極めて勇壯な通信を繼續し、目下米國の新聞界で非常の評判となつて居られます。左記は同女史が『新しき露國婦人』に就いて報道された大要です。（まさ代）

□「女だから」といふ觀念

露國の新婦人は英國や米國の婦人と異り、旗行列を行つて、婦人運動を騷ぎ廻る樣な事は斷じてない。是れ露國婦人は元來男性と判然たる區別あるものと思はず、婦人自身が『私は女だから』と云ふ樣な觀念が、最初から其念頭にないからである。先頃露都のアレキサンドリンスキー座で、民主大會の催された際、出席總員千六百名の中、婦人出席者は僅か二十三名に過ぎなかつたが、此二十三名の婦人は、婦人團體の代表者として出席せるにあらず、勿論婦人問題を論ずる爲に出席したるにあらず、實に普通代表員として、男子の代表者と同樣の資格と態度を以て出席したのである。舊專制政府時代の露國婦人は、社會上政治上の權利に於いて、幾分男子より劣つて居つたが、革命後の露國婦人は、最早旗行列や白堊館前の立番をなすの必要なくして、既に〳〵男子と同樣の待遇を受けて居るのである。

□婦人問題より國家問題

舊政府時代の露國婦人が、何故婦人問題を行はなかつたかと云ふに、夫れは自分等の問題よりも他に重大な問題があつたからである。即ち露國の一般人民を專制治下の虐待から解放する事業は、部分的の婦人問題よりも一層急務であり、婦人は婦人問題にのみ沒頭するの餘裕を有さなかつたからである。數十年來の露國革命史を繙く人は、露國婦人が農奴開放や、其他の社會改良事業に對し、如何に貴き努力をなしたかは、直ちに了解し得らるゝ處である。

□努力に對する報酬

露國婦人は、男性と判然たる區別を有さぬ。舊專制治下のストラッグルに際し、男子の革命黨員同樣、手に爆彈を握りて起ち、或は男子の革命黨員同樣、農奴や勞働者の啓發運動に從事したのであつた。從つて彼等は舊專制政府から、男子と同樣の壓迫と刑罰を受け、男子の囚人と共に西比利亞に放逐され、或は男子の革命家同樣、斷頭臺の人となつたものが少くなかつたのである。從つてロマノフ王家沒落し、革命新政府の組織さるゝと共に、男子と同樣の努力に對する報酬として、當然男子と同樣の資格及權利を享有する事となつたのである。

□露國婦人の自由は完全

斯くて革命政府成ると共に、婦人と男子とを區別する障壁なく、婦人の自由は完全に保證さるゝ狀態となつたゝめ、露國婦人は英米婦人の如く『我に自由を與へよ』とか『我に男子と同樣の權利を與へよ』とかを絕叫するの必要がないのである、今後共英米同樣の婦人問題を見る事は斷じてなからうと思はれる。露國智識階級の婦人は、舊政府時代から、法律にも、文藝にも、科學にも精通して居り、下層階級の露國婦人は、下層階級の米

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

國婦人よりも、更に一層無智であつたが、彼等は其代りに驚くべき忍耐力を以て、舊政府の虐政を忍び來り、如何なる壓迫に對しても、決して不平の言葉を漏さなかつたのである。是等の下層婦人は、即ち數百年の忍耐に對する報酬として、男子同様の選擧權を與へられたものと見ねばならぬ。智識階級と下層階級とを問はず、露國婦人の男性的活動に對しては、滿腔の賞讃を發せねばならぬ（完）

（譯者附記）露國革命後、英國の婦人參政派首領パンクハースト夫人は、急遽露國に赴きて大に婦人開發に努めようとしたが、事實は豫想と相反する事甚だしく、夫人は却つて露都動亂の銃彈下に非常の驚愕と恐怖を感じて居つた樣子でした。言論本位の英國婦人問題と、實行本位の露國婦人問題は、極めて面白き對照を見せて居るではないでしようか。

元朝の歌より

野口精子

海のごとき光りの中に生物の自己を見出でしけさのよろこび

白衣して今日創造られし世に住めりわが初春のゆめと現實に

夕雲の紫なせば大和なる君を思へり初春のうた（大和なる友に）

知らざりしその日のごとく君とわれかしこまりゐぬ元日の朝

元朝の祈禱のこゝろ現身のさながらにして泉に浸る

歌かくと親子三人は相よりぬ元日の夜のあかき灯のもと

三角錫子

敎へ子の心の糸をわがむねの小琴にかけて春の曲きく

初日かけ立ちて仰ぐもおもはゆし年ほどつもる身のあやまちに

噂

▲新舞鶴で近く初めて海軍飛行機を試みた處が、折しも畑に居つた一老婆は、大きな怪鳥が人を喰ひに來たと云つて、氣絶して終つたとは、さもあるべき事です。

▲工學博士夫人田中芳子樣は先頃暫らく病床に居られると成蹊女學校の敎へ子達は、いろ〳〵愛らしい見舞の言葉を寄せるので、學校に行つて見度くてしかたなくなられました。そこで醫師からはまだ授業を差止められて居る或る日、貰ひ合せの祝ひの餅を、鹽せんべいのやうに燒き、果物の籠を提げて生徒方に會ひに行かれ教場でこの土産を振舞ひながらよもやまの話をして歸られました。▲それから間もなくクリスマスが近づいて來ました。すると生徒達は「先生クリスマスにも何か下さい」とねだり出したので、夫人は何がなと考へられた末「聖歌」と、讃美歌本一冊に羽根三つ宛を贈られました。生徒の中には「先生私は羽子板がありませんから、下さい」とねだるものもあつたとの事。「生徒から先生に贈物する事を、世間では八ヶ間敷く申しますが、私は生徒のおねだりを受けましたよ」と大笑ひして居られました。▲先頃編者が新年號の校正の爲め、印刷所の三階に居ると、見覺えあるハーデー翁が、例の水兵服姿で、ハリス監督に伴はれて、突然來訪されました。工場を一巡して編者の机の傍に來られたので、握手して喜ぶと、ハーデー翁は奇麗な言葉で、小演説を試みられました。そして「六十年振りで日本を再び訪ふて、何事も一新したのに驚く中にも、婦人の表情の非常に變つた事に氣付きます。殊に基督教主義の婦人の顔は幸福に見えます」と申されました。ハーデー翁はハリス監督方に暫らく留つて、日本再訪に關する著述をなされる由です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

(二) 活動的な女子大學校

▲目白臺に空高くそゝり立つ女子大學の建物は、學年末の此頃若い乙女等の心に、幾度も描かれ慕はれることであらう。櫻並木につゞく校舍のいく棟、寮舍の棟々からは、のどかな若い自由な叫びが絶えずきこえてくるやうな氣がする。幼稚園の可憐な歩み、遊びたざかりの小學校の子等、長いお下げは女學校、油氣のない垢抜けのした束髮は大學部のお姉樣と知れる。女子大學は運動の盛な活動的な特色を持つて居る。この兩三年公然と開催しないが、此校の運動會たるや、女子の學校としては最たるものである。自由を尊び自治自修を奬勵する點からして學生等はよく一致して事に當る

▲學生にして然れば、卒業生等が組織せる櫻楓會の如きは、最も實際的に活動振を發揮せるものである。假令へば昨年末に開かれたる、家庭日用品安値市の如きは、小なりと雖も公開的な市場をなして居た。土のまゝの

暮の安値市の光景

野菜類やら炭俵を賣るのに會員等は、黑くなつて働いて居た。『學校がする仕事と間違へられない樣に、幕でも張らうかといふ說も出ましたが、又一つ費用がいりますので、止めにしておきました』あの時市場に居た會員の一人はかう云つた。同じ學校の中でする仕事でも、此樣に獨立的に各方面が動いて居るのは、嘉みすべきことである。

▲同じ卒業生がしてゐる仕事で、最も社會的に知られてゐるのは、托兒所である。今や一般に其の必要を認められ、且つ要求せられて、更に數を增し發展しやうと計畫されてゐる。政府の補助をも受くる程、彼等婦人の手に依つてした仕事が、意味をなし、社會に幸福をもたらしてゐる事は、婦人界の爲にも愉快な事實である。

▲寮舍生活の極めて家庭的である事も亦此校の特徵であらう。大きい人小さい人が、與へられた一つの室の中に家族的な親しみを以つて生活して居る。單に女學校といふ一つの色のみでなく、大學部は英文科家政科教育部と云つた樣な、各特色を持つた人達が、面白いとり合せを作つて一家をなして居る。女學校の五年といへば、他の學校では一番の姉樣株として扱はるべきに、大學部といふ上級生を持つた此校では、五年生はほんの子供として、無邪氣に刎ね廻つて居る、ほんとに子供つぽい五年生である。

▲規則正しい寮舍の生活はよく學校と連絡して、組の中も組織立つた規則を見せてゐる。各の趣味に依つて係りが定めてある花を好む者は園藝係に、運動を好む者は體育係に、其他整理係料理係文藝係等、各方面に係を定め、各其組の爲に盡してゐる學校の中に一つの催のある時には、係々の活動はめざましいものである。體育係は全部集つて其相談をする、園藝係は裝飾に苦心する、料理係は夜通し食物を作つてゐる。かうした組織立つた活動振は、他の校に餘り類を見ない處である。

* * * *

七

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

都の眠りまだ醒めぬ

早天の祈禱會

八十七歲の矢島老刀自は日々其の姿を現はされる

＊＊夜の眠から醒めやらぬ木立も家も、暗い姿を沈默の中において甘い夢を貪つて居る。疲れた電燈の火は、赤く〳〵人影の無い巷を照らしてゐた。硝子戸の中に白い幕を垂れて眠つて居る商家が兩側につゞく。電車のきしりは人間界第一の活動開始をうながすやうに眠れる町の中央をひた走りに走るのであつた。窓の戸を一枚明けて、寒さうな手つきで庭を掃いて居る子僧の手の赤さ、東の空は漸くあかみを帶びて來た。水道橋の停留場に二三の人影が立つてゐる。入れ違ひに記者は空な電車を下り立つた。白い呼吸をオバーの中に吐きながら、歩みを速むる人々は皆一樣に三崎會館の中へと吸はれて行つた。早天初週祈禱會といふ立札が先づ目に入る。六時半の開會であるのに、熱心な信者は、階上階下もう一杯に滿ちてゐた。

＊＊中にはかなりのお爺さんお婆さんや、杖にすがつたあはれな盲目者さへ混つて居る。學校通ひの男女學生が、包みを抱えたなり祈りに耳を傾けて居る。牧師の前の机上にグリーンの掩ひをかけた臺ランプのみがおごそかな光を投げて居た。讃美歌のコーラスがとぎれる。當日の司會者小崎牧師の話が始まる。神に捧げ神に與へられた敎會を、どうか眞實に滿ちたものにして努力したいといふ内容である。聖靈に滿ちた生活こそ、吾等が今年の最初に於てちかひたい事である。かうした祈は間斷なくつゞく。神の聲をきける兄弟姉妹の眼はかゞやく。

＊＊上方の窓硝子には燃える樣な旭日が照りかゝる。そして祈れる人々の顏は一層明るく希望に輝いて見えた。十人十五人祈る人の聲の止める時金森通倫氏が壇上の人となつた。露西亞の文豪ゴルキーの樣な姿と臺ランプとの調和はしつくりと合つて、あるなつかしみを想はせた。氏の胸にかゞやく十字架はちかり〳〵と敏速な光りを人の目に送る。氏は手短かに不言實行を說かれた。實行、眞に實行なる哉。私一個にして既に口よりも實行が足りないのです。全知全能の神樣はあられる、けれども神樣御自身が直接に何を遊ばすのではない、必ずお道具が必要なのである、道具即ち人間をお使ひになる。吾々をお使ひになるのです。神の思召にかなふ我々であらねばならぬ。我々は、電線の樣なものである。觸つてゐると電線はあの冷たい細そい針金であります。あの針金許りで何の役に立ちませう、電流といふものが傳つて始めて用途をなすものです。吾々は熱を持ちたい、聖靈を感じたい、お互が火の玉となつて燃えたならば、如何なる事も出來得ない事がありませうか。

＊＊以上は金森氏の實に短かい說敎であつた。けれども聽衆のいづれも感動しないものはなかつた。此時電燈は消えて、もう世の中は各自の活動を開始する頃である。「われこそ十字架のつはものなれ」の讃美歌はなだらかな調をみなぎらす。小崎牧師の最後の祈禱があつて散會した。時に七時を過ぐる事三十分、歸りはもうすつかり明るい社會であつた。

＊＊三日目の最後の日は、江原翁

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

及び、海老名牧師が出られる。明日もぜひ來ませう、と四百名近い群衆は、悦びに滿ち明るい笑顏をかなたこなたへと散つて行く。電車がまだ初春らしい日の丸の旗をなびかせて、目の前を過ぎて行つた。

折しも石段をあぶなげに降りて來る老婦人があつた。鶯茶の頭巾をすつぽりと被つて、被布をまとひ、足には靴を穿いてゐる。人々の目はさとくも此老婦人へと注がれる。霜柱の峻立した此頃の朝、六時といへばまだ暗も深い。此三日間缺かさずに赤坂の寓居から此會に臨まるゝ明けて八十七歳の矢島楫子老刀自である。『斯ういふ會は朝早くに限りますね』若い人に手を助けられながら、會堂を出がての老刀自は元氣な口調でかういはれた。健康で氣丈で通つては居られても此寒さにはさぞこたへられるであらうもの、刀自は少しもそんな氣振は現はさない。祈禱會などいふものは、夜の疲れた頭腦よりは、朝暗いうちに先づ行ふべき大切な事と信じて居られる。

＊＊

最後の日は貞潔問題について研究され、且つ祈られるのであつた、此日老刀自は『國民と貞潔』といふ題のもとに、壇上に立たれた。たとへ何事を語られずとも、其熱誠と幾多のあら波に刻まれた温顏とは、熱辯より、より深い無言の敎訓を群衆の上に投げ注いだのであつた。（佳子）

母の工夫した玩具（二）

がらく

も一つ鈴の入つた玩具の工夫を御紹介致しませう。あけびで圖のやうな三四寸の長さのものを作らし、中によい音のする鈴を一つ入れておきます。その上を毛糸で編み包んで終うと、どんなにしても毀れないで、且つ危險のない玩具が出來ます。

（ガンドレット恒子）

傾聽す可き言葉（八）

愛城生

修養

吾人は目を醒し、光輝ある心の黎明の來る事を期待して、何時も覺醒の狀態にあらねばならぬ。此の種の黎明は、實に突如として、眞夜中、衆人の熟睡せる間にも、來る事がある。此くの如くして、人は己が精神の集中と、激勵とに依りて、自ら現世に生出した眞意義を、無限に高むる事を得るの能力を慥かに備へてゐる。人が美はしき畫を描き、巧妙なる肖像を刻み得るは、之れ慥かに價値ある事業であるに相違無い。然し此の繪畫よりも、又た肖像よりも、猶ほ限り無く高く、且つ尊き人の爲し得る業は、其の修養の力に依つて、日々己が情緒を支配し得、且つ都て、事物を透し視る可き清澄なる空氣を自ら自在に造り出し得る事である。此く心の修養により自己の情緒を自在に支配し得る事は之れ人の成就し得る最高なる美的事業である。

デビッド、トロー

デビット、トローは、今を去る一百〇一年前北米マサチユセット洲コンコード町に生れ、米國人としては殆んど他に類の無い性格を有した實に珍しい不羈獨立の思想家である。彼れは幼にしてエマルソンと親しく交り、年二十歳にしてハーバード大學校を卒業したが、以後精神上の種々の問題に惱まされ、單に獨りで冥想に耽り度いが爲めに、社會の交際を避け、金の爲めに働く事を絶對に爲さず、最も簡易なる生活を營み「心の修養」と云ふ一事を一生の大眼目として、生涯獨身で送つた人である。彼れは常に口外して『人は一年の中僅々六週間働けば、生活費を得るに充分である』と云うた。大學卒業後間もなく最も淋しいワルデン湖畔に全く獨力で自ら小屋を建て、修養の爲めに此處に逃れ、二ケ年の間、人との交際を絶つてゐた。彼れは四十五歳にして病死したが、其の一生涯中此の大自然に親しく接觸して、自己の思想を練磨し、心の修養を積むと云ふ事が、彼れの無上の望であり願であつた。其の生涯中物資欠乏する時は、暫時勞働し、少しの金員を得れば又忽ち元の仙人に均しい生活に返つた人である。

九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

降りかゝつた二つの問題

斬雲

□少女と百人首かるた

取つて十五歳になる女の兒が昨年卒業した小學校の友達十四五名と、其の小學校で正月遊びの催しがあつて行つた。大分不滿足な體で歸つて來て『誰れも羽根突く仲間は無かつた。皆んなで百人首かるたばかり取つて居た。私には解らないから詰らなかつた』といふ。そして集まつた仲間といふのは、昨年と一昨年の同校卒業女生徒だといふ。數へ年の十五歳と十六歳である。此の年代で何れも百人首かるたを暗誦して居るとは、些と早熟過ぎる。第一、あんな、枕詞だの、デリケートな言ひ廻しの戀歌だのを解する學力は彼女等には無い筈である。お寺の小僧が、お經の棒讀みをする様に、所謂百人首といふ發賣禁止の資格十分なる歌を暗誦する事が、內務省式見解から言へば活動寫眞以上に惡い事である。兎に角情育としても早熟過ぎる。十五六歳のおぼこか「春の夜の夢ばかりなる手枕に」などゝ、蜆貝の様な口で、黃色い聲を發する處が、餘りに小まちやくれて滑稽である。都會人の退化は、こんな早熟演習から來る。世界無比の早熟國民たる日本人は、モッと晩熟性を養成しなくてはならぬ。

□羽根突きが好い

正月の遊びとしては、第一に百人首かるたと來る。凝つては此の面白い遊びに相違ないが、此のかるた遊びの流行する所以を考へると、多分には靑年男女が一室に會する機會を造り得るといふ事に歸する。加へて遊びの中でも此のかるた程デリケートで精神を勞するものは少ない。正月の遊びにはモッと陽氣で、快活で、粗つぽい物の方が好い。運動にもなり、氣も晴れる羽根突きなどが、一般少女等には、特に奬勵すべきものと思ふ。百人首かるたは成人の遊戲である。少年少女には、繪で取るいろはかるたといふのがある。

□首都の通信杜絶

牛込拂方町に住む私が、元日の晩に牛込若松町と小石川と、西大久保と、戸山腦病院の横とへはがきを出したら、小石川の分は三日の午前に着いた。若松町の分は三日の正午迄は着かない。戸山腦病院横裏の分は、四日に着いた。そして西大久保(射的場附近)の分は三日の早朝に着いた。處が七日の朝日新聞に東京中央郵便局主幹の談として、郵便が遲着するとしても、一時間半位のものだらうと言てある。之は勿論だらう付きの氣休めに過ぎなからう。次ぎに同一區內で四日の午後二時に投函した封書郵便が、翌日の午後六時頃配達になつた確實な例もある。

□年賀狀を廢すべきか？

若し年賀はがきの爲めに、首都の通信が殆んど杜絶に陷るものとするならば、日本人民も年賀郵便を廢した方が好い。若し遞信省が、多數郵便物の爲めに利を得る事を喜ぶならば、同時に資本を投じて臨時雇員を增加し、こんな通信杜絶を來さぬ様にして欲しい。自動車と電話を有せぬ遞信大臣が現はれたら、こんな間拔な通信法は一朝にして改良されるだらう。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子等の色彩

教育は私の至樂

工學博士夫人　田中芳子

□今年の目標

私はこの頃つく／＼考へますことは、人の親たる者自身が、善に向つて邁進して居れば、其の子女には惡い個性があるべき筈がないと思ふのでございます。勿論隔世遺傳として、親の時代には潛在して居つたよくない傾向が一代を隔てゝひよつと出ないとも限りませぬが、その潛在した惡い傾向も、親の努力によつては、必ず改められるものであらうと思はれます。頭腦の惡い者、病的な者、性質のよくない者は、親が酒色に耽るとか、其の他いろ／＼の不用意の蒔いた種子で、子供自身の個性丈けを見てこれを矯正しやうと思ふのは、既に遲くもあり、また子供にとつてはこれ程氣の毒な事はないと存じます。それで私の今年の目標は「子供や周圍の人に求める事は、先づ自分自身が一生懸命にこれを實行する」と云ふ事に置きました。

□人世の至樂

明けて十七才の長男を頭に、三男一女を養育して居る私は、子供等の個性と其の延びて行く有樣を觀察ながら、息をもつかれぬ心配さと、この上ない喜びと樂しみを味つて居りますので子供等がずん／＼生ひ立つて終ふ事が惜しまれるやうにも思はれます。幸ひ昨年成蹊女學校長の懇なお頼みをうけて、一週一度女學校に家事のお話をして居りますが、自分の子供が追々成長して終つても、かうして常に人樣のお子をたとへ一時間でも預けていたゞかれる事は、眞に幸福な事であると、樂しんで力一杯の事をして居ります。

□開きかけた蕾の今

十七歲の長男は今恰度蕾の開きかけた花のやうに、散らさぬほどに包んでやる保護が一番必要な時期になつて參りましたので、私は今殆ど長男一人にかゝり切りのやうな狀態でございます。今迄投げた親の心盡しも、ボールが丁度受取れる樣に、やたらに感謝し始めて參りました。從つて凡ての感受性が強くなつたとでも申しませうか、一人では居られぬ程に、始終相手を求めて、智識と同情とを吸はうとして居ります。かういふ折に善くも惡くも一番に岐路を作る時であらうと、其の要求に應じたものを與へる事に骨を折つて居ります。

□紙鳶をあげる女兒

次は十五才の女ですが、この子はまだほんの他樣の七つ八つ位の無邪氣さ加減で、女などゝは自身で考へたことがないやうです。この寒空に單衣の紺飛白一枚で頑張つて、風もひかずに居ります。そして大きくなつたら、百姓になるんだと申して居ります。お正月には男の中に交つて紙鳶を揚げて居りますが、私は却つてこの女を離れた遊びから、何物かを得られるであらうと、一向に干渉せずにやらせて置きます。すると面白いことには、お友達が「田中さんところに行けば紙鳶を揚げられるから」と仰しやつてお集りになるので、私は先日も集まつたお孃さんの數丈け紙鳶を買ひ整へたのでした。

□數理的の傾向ある次男

次は十二才の男兒ですが、これは天眞爛熳なよい天性を持つて居ります。數學が好きで、何んでも數理的に結びつけなければ止まないので、正確とか、公平とかいふ事が、少しでも亂さ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

れると、堪へ難いと見えて、其の場合は見るも氣の毒にじれて終ひます。たとへば歌留多をして「お手つけ」をした場合にも、相手が別のをよこしたのでは氣に入らず、「お手つけ」したその札をよこす迄は、どこ迄も迫るといふ風で、從つて寛恕といふ點は缺くるやうですが、今の處は、其の特徴の延ぶるが儘に任せて置いたならば、やがてそれに伴ふ短所は反省する折が來やうと思つて居ります。

口色彩の變つた末男

末男は十歳になりますが、これは私の家にはめづらしい變つた色彩を持つて居ります。非常に感情的音樂的で、想像に富んで居る處から、小さい頃は傍から見れば虚言を云ふのではないかと思はれる程、想像と現實とが一緒になつて終うらしく見える事が度々ありました。この子の懐姙中、夫は留學中であつたので、私が始終想像の世界に住んで居つたから、其の關係からでもあらうかと思つて居ります。

＊　＊　＊　＊

凡て子供は思つたことを完全に發表する力のないものでありますから、其處に現はれた行爲丈けを見て何事でも判斷する事は決して爲すべき事ではなく、そこに來た道、その動機を充分に洞察して、これを評價しなければ、折角の長所を痛め萎ませて終ふ要れがないとも限らぬと、強く感ずるのでございます。

正月の花と盆栽

植木を繁茂さす秘訣

今は水仙の外は、室咲きの花で、躑躅、菜の花、菫、梅等がありますが、これ等は温度の高低を嫌ひますから、夜も晝も八九十度に保つて、風を當てないやうにすれば、蕾も十日位で咲き揃つて、久しく持ちます。それが晝間は七十度で夜は三十度となると、咲きが不揃ひになり、或るものは蕾の儘で萎びて終ひます。

梅、福壽草のやうな鉢物は、咲いて終つたら、瓦鉢なり、または鉢なしに地に下ろして、霜よけをし、充分の肥しをやります。肥料は何よりも人糞に越したものはありません。尤も福壽草は土地を撰びますから、いくら手當しても東京ならば十本植えて、翌年七本芽が出て、三本位は消えて終うのが通例です。梅は寒肥は木を肥やす爲めで、花の爲めには土用に充分肥料をやるのです。土用に既に花を持つもので、芽が對生して居るのは花で、互生の芽は皆葉になつて終うものです。それ故盆栽の梅を芽の中に花の多いか少いかを知るには、その芽を調らべれば分ります。

萬年青等の鉢物は、朝十時頃一回水をやるとよろしいのです

十二

お化粧問答

問　年始の廻禮に一日外出して居る時なぞは、化粧道具入にはどんなものを入れて參るが宜しうございますか。（小石川　鶴子）

答　先づお化粧直しとして天下一品の評あるクラブ紙白粉一冊と、お化粧を引立てるクラブ粉白粉一包と、外に一番よくきくアレ止め兼用のお化粧下クラブ美身クリームの小瓶を御携帯なされば、御外出先でも直にお化粧直しが出來てお化粧の崩れる御心配はございません。尚又羽二重の袋入になつて居るクラブ打粉白粉はお顔直しに至極重寶でございます。

問　洋風のお化粧法と云ふ事が、近頃新聞や雑誌に度々見えますが、どんなお化粧法ですか。お教へを（麹町　久子）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

か、然し土を見て黒く湿つて居る時は、かけてやるには及びません。なほかういふものは、葉を洗つたりして手をかけ初めたら、終始恒らぬやうにしてやらなければ、却つて毒になります。凡て植木を育てる秘訣はと問はれるならば、「わが子の養育と同様にせよ」と答へます。植木の心に自分がなつて、飢ゑも渇きも温度も沐浴も行つてやれば、間違ひなく繁茂します。

（菜植木師談）

廿錢内外の馳走

川崎正子

献立 ｛五目飯
茶碗—さめ、葱、ふきのさう
口取—鳥やきつけ玉子、肉つけパン二種｝

口五目飯 一升につき七勺位の醤油と人参の繊切りにしたものとを飯の中に仕入れ、小匙一パイの味の素を入れて普通に炊き上げ、別に左の具のものを整へます。

鰕海老 を出汁と少しの砂糖と鹽で味をつけ、一升につき五勺位の割合で用意します。

焼蒲鉾 を半本薄く銀杏に切つて、薄味に煮ます。

慈姑 大六個の中、三個の皮をむき、あと三個は梅の花型に切り、兩方とも軟かく茹で上つたらば、洗つてぬめりをとり再び鍋に入れて出汁と鹽にて味をつけ、食用紅を少々入れて色をつけ、よく洗つて、一個を四切位にうすく切ります。

玉子 一個を二十分間程茹でゝ固くなります。これを白味と黄味とを別々にして細かく切ります。

淺草海苔 青く焼き、乾いた布巾に入れて、細かく揉んでおきます。

御飯を皿又は丼に盛り付け、以上のものを體裁よく並べて、玉子と海苔を上にかけます。

口茶碗 鮫は普通の切身を二人前に切り、鹽をふつて暫らくしてから茹で、葱少々を短册に切り、これも茹でゝおきます。別に生推茸をよく洗つて、出汁と醤油で薄味をつけて下煮をします。以上のものを碗に盛り、普通の清汁を入れ、口には蕗の薹をつけます。

口口取 鳥やきつけ玉子々鳥の引肉五十匁を一寸出汁と味淋醤油にて味をつけごろ〳〵位の加減にしておきます。これに玉子一個をよくほごき、ほうれん草の青く茹でたのと一緒に葛大匙一杯と共に、鳥の冷めた處に混ぜ、テンパンに胡麻油をしき、その中に流し込み、焼いて冷めた處で適宜に切ります。テンパンがなければ、部厚な鐵なべに前同様にして、よく蓋をしてやきます。但しその場合は、四角に形をとり難うございます。

肉つけパン は一斤のパンを薄くし、なほ周りの固い處をとつて四角に切り、なほこれを斜に切つて三角にします。そして一方のパンにはハムに熱湯をかけ、細かくたゝき、玉葱を細かくして入れ、バタでいためて、辛子をといて少し入れ、鹽で味をつけて冷まして塗り、他方のパンには、しほびきのあらまきを皮と骨をとつて細かくたゝき、酢と少々の砂糖をつけて上に塗ります。

結び芋 は馬鈴薯二合半の皮をむき、おろし金にておろし、水嚢の底に載せて水氣を絞り、鹽と砂糖で味をつけ、蒸籠に布巾をしき、三分位の厚さに平にならしてよく湯氣のたつた處で、十五分位蒸すと出來ますから、適宜に切り、松葉に結んで盛りつけます。

答　洋風化粧と申しますと、つまり燐白粉を使はぬお化粧法なので、先づクラブ洗粉で襟から顔をよく洗ひ、一番よくきくアレ止め兼用の美身料クラブ美身クリームを襟から顔へかけ指先でよく擦込み、乾いた柔かなタオルで夫れを拭取つた後、最新式の美粧用粉白粉として近來上流社會に非常な好評を博して居りまするクラブタルカン、（又はクラブ粉白粉）をポットで襟から順に顔へと押加減に二重に刷付け、お顔にホンノリと櫻色の健康色を出すクラブ頰紅（又はクラブ肉色粉白粉）を目の下から頰へかけて薄く刷付けますと高尚で而かも清新な美しい洋風化粧が出來上ります。クラブタルカンは最新佛國式の美粧用粉白粉で他に類のない逸品でございますので、彼の有名な「お松茶屋」の主人公パーカー夫人の如きも、かゝる進歩した化粧品の日本にある事を驚嘆され、流石に日本名物の名に背かないといふので、日々クラブ化粧品のみを愛用されて居ります。

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日の神の輦

（下）

花子

フエートンはどうでも乗り度ひと申ます。とう／＼アポロも負けて仕舞ひまして、フエートンの手を引いて黄金の輦の前へ連れて行きました。之はまあ何といふまぶしさでせう！キラ／＼キラ／＼ピカ／＼ピカと目を開けては居られません。

四匹の馬はヒン／＼と嘶いて、待ち遠しくてたまらなさうです。其の輦に乗つたフエートンの心！嬉しくて／＼たまりません。東の門の番人「明方」が、紫雲の戸を開けて呉れる間も待ち切れないやうに、馬は砂烟を立て丶飛び込みました。

フエートンの弱腕には、とても手綱は締め切れません。それと見て取つた馬は何處でも構はず、飛んで行きましたので、さあ大變！北極の大熊小熊は生れて始めての火傷をして、狼狽て丶水の中へ入るやら、今迄寒さ

にかじかんで居た大蛇は温くなつたのでムクムクと頭を上げて來るやら、困つた事ばかりあつちにもこつちにも出來て來ました。

馬はハー／＼と口から火を吹いて居ます。噫！何故父樣の言付を聞かなかつたのかしらと、フエートンは泣きさうになつて、ヒヨッと前の方を見ますと、こは如何、恐ろしい猛獸が牙を鳴らし、手を擴げて、今にも自分を呑まうとして居ます！

餘りの怖さにとう／＼手綱を放して仕舞ひました。四匹の馬は勝手次第、所かまはず、はね廻ります。

月の女神のダイアナはもう少しで自分の銀の輦を滅茶滅茶に破される所でしたが、矢を打つてやつとの事で助かりました。

狂馬は段々に下の世界へ近寄つて來ましたので、さあ今度は下が大變です、山火事が起る川が乾上がる野原が燒けるといふ騒ぎです。或る國なかではあんまり暑いので、皆の顔が黒くなつて仕舞ひました。さういふ國の人達は今でも其の通りの黒い色で居ります。

神々の頭のジユピター樣は、大層な御腹立、

十四

「此の向ふ見ずの子僧奴が」と仰つて、いきなり電光を投げましたので、それに打たれてフエートンは眞倒に川の中へ落つこちました。

其の姉樣達が弟の事を悲しがつて泣きますと、それがまたジユピター神の御氣に障つて、其の儘其の川の岸でポプラに化へられて仕舞ひました。

ポプラの木が今でも、風が天から、一寸でも吹いて來ると、あの通り震へますのは、其の時のジユピター神の恐ろしさを思出すからださうで御座います。

四匹の馬はやう／＼の事でジユピター神の聲で靜まりました。元の道に戻り、夕方には矢張平生の通り西の門から歸つて行つたさうで御座います。

皆樣之がギリシヤの國の太陽の昔話で御座います。

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手紙（二）

渡邊たみ子

私も屹と松野さんを見返へしました。私の顔を徹して、胸の中に隱れて居る何物かを探らうとする其の眼に、はつきりと私の心の中を映して上げたいと思つたからです。

「御親類ですか」、

暫くしてから、かう尋ねられました。

「いゝえ、何でもありませんの。」

「それでは？」

「お友達ですの、小さい時の。小さいと云ても、それは本當に小さい、私が生れたばかしの時分からのお友達ですわ。」

「筒井筒、振分髮の、と云ふ仲ですな。」

「えゝ、私の一番古いお友達ほんの最初のお友達なんで御座います」

「稚な馴染つて云ふ奴は忘れられぬ者ださうですね」

「ですから私、ほんとに懷かしいやうな氣が致しますのよ。」

「これは驚いた。さう開つ放しにされちや、此方が御挨拶に困つちまうハヽヽヽヽ」

「松野さん、私眞實の、ちつとも僞りのない所を申し上げるのですから、何卒其お積りでお冷かしにならないで下さいましな。」

「さう改まつて出られると此方も眞面目にならざるを得ないですな、謹んで拜聽しませう。」

「男の方はお友達をなつかしいとは思し召さないものでせうか。」

「そんな事はありません、男だつて女だつて人情に異りはありません。僕なぞ、こんなに呑氣な男でも御宅の大將の事など、それは案じて居るんです。自分は今斯やつて本省の方に居るから安全第一と云ふものだが、あゝやつて獨逸の潜航艇を相手に、此の寒空を何處の海上に居ることかと思ふと……」

「あゝ松野さん、そんな事を仰言らないで頂戴。」

「だつて奧さんは如何にも僕等には人情がないやうに云はれるから。」

「其樣積りぢや御座いませんわ私の伺ひ度いと思ふ所はね、宅の主人にしろ、又外のお友達の方でも、お友達の事を思ふ心持と、奧樣の事を御思ひ遊ばすお心持と同じか、どうかと云ふ事なんで御座いますわ。」

「それや無論違ひますさ、あんなお多福の、ぼんやり者の、取り所のない女でも、正直の所自分の家内となつて見ると矢張り可愛いもんですな。」

「さうでせう。ですから私、いくら稚な友達の香村さんが懷かしいなどゝ申しましても、良人を思ふ情とは全く違つた意味で、只お友達だからなつかしいと云ふ單純な心持なので御座いますよ。」

「友達――異性の友達――」

獨り語のやうに口の中で呟いて居るのです。そして、

「富士川は彼の人を知つてるんですか。」

「えゝ、よく知つてます。私等が結婚した時分、彼の方はまだ大學の學生でしてね、里歸りで二人揃つて實家へ參りました時、恰度來ていらつしたもんですから、主人も御目にかゝつたんですの。其後新婚

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

旅行に出掛けて鹽原に參りました時なども、主人が自分で名前を書いて彼の方へ繪葉書を上げたりしましたわ。」

「さうですか、ヤ、それで分明りました、奧さん、富士川は偉いですな。」

どんな意味かわかりませんが、こんな事云うて松野さんは御歸りになりました。

ねえ、精さん、全く私等は淸い單純なお友達なのですわね。松野さんの前で貴方の事を御話し致しましても、顏一つ赧める事のなかつたのは、自分ながら本當に嬉しい事だと思ひました私が女で、貴方が男だと云ふ事の爲に、若しも私の歷史に人樣の前で繰りひろげられないやうな頁があつたとしたら如何でせう、私のやうな氣の小さい、意氣地のないものは斯うした場合には松野さんの前で倒れて仕舞はないとも限りませんわねえ。

考へて見ると小さい時は本當に仲よしのお友達でしたわね。お降り同志で毎日往つたり來たり何方が自分の家だかわからない位。女のお子のない貴方のお母樣は、人形でも玩具にするやうに私の短かい髮に大きなリボンを結び付けたり、白粉を塗つたり、それは〳〵可愛がつて下さいました。蒸したお芋や、ゆで栗を、貴方と二人に分けて下すつたのを、まゝごとなどしながら食べたもんでしたつけ。

其の頃の私等は本當に幸福でした。あゝ目に見えるやうですこと、牡丹模樣の元祿袖を着たかぶつきりの國と、荒い久留米に絞りの兵古帶を結んだ精ちやんとが、兩家の境の、黃菊白菊の亂れ咲いた竹垣につかまつて掛け合ひで唱歌を唄うたあの稚姿が。

貴方は記憶えていらしつて? いつもの通り二人で手を引き合つて野原へ摘草に行きました時――たしか春だつたと思つて居ますけれど、どうかすると秋かもわかりません――今まで好いお天氣でしたのが俄に曇つて、夕立のやうな大雨がどん〳〵降り出しました。勿論傘は持つて居ず、近くに人の家はなし、二人共泣きさうになつて無茶苦茶に走つて行くとお稻荷さんか何かの小さな祠が建つて居りました。三尺四方も面積があつたでせうか、立てば子供でも頭のつかへるやうな狹い其の祠の中に二人は這入り込んで、雨の止むまで小さくなつて縮まつて居たのでした。

あの時の氣持を私はようく覺えて居るのですよ。神樣の前に二人で手を固く握り合つたまゝ何とも云はれない嚴肅なやうな寂しい心細いやうな、そして又何處かに嬉しい所もあるやうな心持ちで、默つて、凝つとして居たのでした。どう云ふものか今でも其の時の事をよく夢に見ますのよ。

御別れした當時の事を思ひ出せば、今でも胸が迫るやうですわ。父が轉任することになつて

十六

生れて六年も住み馴れた土地を離れねばならぬと定まつた時、私はどんなに泣き喚いた事でしたらう。あの時の悲しさばかりは、僅か六歲になつたばかりの國が、淡い胸にも深く〳〵刻み付けられて居るものと見えて、其の日の光景はあり〳〵と覺えて居ります。

そんなにまで深く悲しんでも子供は氣樂なもので、まだ小學校にも上らなかつた私は、葉書一枚書かうではなし、お互に水草を追うて居を移す漂流者にも似た官吏の子とて、父が一片の辭令に由つて、西に東に住居が變り、貴方も何處にお住ひなさるやら分らぬやうになつて仕舞ひ、家人の間に折々お噂は出るものゝ何時ともなく記憶から遠ざかつて行くので御座いました。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□新年の宮中　元日は天皇陛下親しく四方拜の事あり、二日は元始祭を行はせられ、五日は宮中豐明殿に於て各皇族を始め奉り群臣を召されて新年宴會を催されました。

□宮城外苑の觀兵式　寒氣嚴しけれど、晴れ渡りたる八日午前十時、大元帥陛下には御乘馬にて宮城外苑に出御、近衞、第一兩師團の將卒一萬七千を御閱兵相成りました。

□聖上御講書始　九日午前十時宮中鳳凰の間に於て、兩陛下の御讀書始め行はれ、三上三次(和書)服部宇之吉(漢書)富井政章(洋書)の進講を聞召されました。

□東宮殿下と新聞　東宮殿下には、今年を以て御十八年となられましたので、新聞を台覽に供する計畫があると申します。勿論新聞其儘ではなく、內外電報、政治、經濟の一部、學術、坊間の善事等で信憑するに足るものを切拔いて之を更に編輯し全部四號活字に印刷して、奉呈いたすものゝ由です。

□伏見宮御不例　伏見若宮博恭王殿下には、客臘廿二日不圖御風邪の氣味にて御就蓐遊ばされ三浦博士を召して御治療を加へられて居りますが、御快方と洩れ承ります。

□李王世子御歸鮮　李王世子垠殿下には、明治四十年十二月御入京遊ばされし以來、十二年振りにて今回御歸鮮遊ばさるゝ事となり、十日東京出發、十三日京城御着の御豫定と承ります。

◉日本艦隊の活動　地中海に於ける我が艦隊の一部は、英國運送船若干隻の護送任務に從事中十二月三十日某地點に於て、敵の潛水艇を發見し、運送船隊を庇護すると同時に、果敢なる砲擊を加へました。其結果は未詳ですが、運送船隊は無事目的地に到達するを得ました。又他の我艦隊は某港外に於て敵の機械水雷に觸れ爆沈したる英國運送船の乘員全部を救助しました。之れ新春劈頭の快報であります

◉露國の講和條件　ブレストリトウスクの講和會議に於て、露國委員は六ヶ條の講和條件を提出しました。それは(一)他の領土の武力的占有を爲さゞる事、(二)各國人民が現戰爭中に失ひたる政治的獨立の恢復(三)國民團體の國籍自由撰擇(四)國際間に償金を支拂はざる事、但し個人は特定の基金內より一切の損害を賠償せらるべき事、此基金へは各交戰國が各自相應の割合に準じて出資すべき事(五)從屬關係にある各國に對してもその親國と同一の主義を應用すべき事(六)經濟的ボイコット、單獨關稅の協定及何等直接の軍事的目的を有せざる海軍の封鎖を禁止する事といふのであります。

◉獨墺の對露聲明　右の露國の要求に對し、獨墺側は目下占領してゐる領土に對して、決して强制的に之を占有する意志はないと述べ、戰費のみならず戰爭に依る損害に對しても賠償を否認すると聲明し、獨領殖民地の返附は、獨逸の要求中最も重要の部分を爲すもので、此點は決して讓歩せず、又戰後は經濟上何等の約束を設けざる事等を答へました。而して露國委員は一般平和の基礎として獨墺側の提出した條件を容認したと傳へられます。

◉講和談判の再開　ペトログラード來電に依れば、講和豫備談判は一月四日ブレストリトウスク市に於て再開せられ、獨逸外相、墺國外相も列席しましたと。

◉浦鹽の危機迫る　浦鹽にはまだ動亂は起りませんが、過激派の勢力漸次伸張し來り、風雲險惡に傾いて居ります。

◉婦人軍の解散　最後まで冬宮を護りて過激派と戰へる露國の婦人軍は、過激派の爲めに解散を餘儀なくされたりとの報道があります。同婦人軍の中には幼少の時露人に買られた一日本婦人が交つてゐたとの事です。

◉女の軍司令部要職　露國レーニン政府はモスコー軍司令官に一兵卒ムラロフなる者を任命し同時にワレンチナなる一婦人が、司令部の一部署の管理者に任ぜられたと申します。

◉林公使の歸京　現內閣の對支外交失敗を叫ばれた頃から問題とされた北京駐在公使林公使は、暮の卅日東京驛着歸京しました。

◉勅選議員五名任命　十二月廿六日、高平小五郞男、北里柴三郞博士、大久保利武、宗像政、和田維四郞の五氏は、貴族院議員に任命されました。

◉大正六年の貿易　大藏省調査に依れば輸出十六億二百四十七萬二千圓、輸入十億三千四百七十六萬二千圓にて、輸出超過實に五億六千七百七十一萬圓に達しました。

◉北陸の大雪　舊臘廿日頃より降り初めた新潟縣、富山縣、石川縣地方の雪は廿五日に至り大雪となり、積雪五六尺より八九尺に及び、交通殆んど不通、死傷者甚だ多く、爾來今日まで列車の立往生、郵便物の不配達等引續き慘狀を極めて居ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉**米國空前の寒氣**　米國は未曾有の寒氣にて國內石炭の缺乏に苦しみ、多數の工場は閉鎖され、紐育は氣溫氷點下十四度に達し、同州にては土曜日を除き、夜間の點火を禁じたと報ぜられます。

◉**ガテマラ市破壞**　舊臘廿九日來ガテマラ市に第二回目の地震起り同市に事實上破壞され家を失へる者十二萬五千人と註せられます。

◉**不良少年團「笑の面組」**　舊臘廿六日赤坂警察署では十四歲の少年を團長とする「笑の面組」の不良少年十六名を檢擧しました。其遣り口は實に驚嘆すべきもので、昨年八月葵舘で演ぜられた活動寫眞「鐵の爪」を見て以來、其れを眞似て軍隊組織で麻布一ッ木界隈の菓子屋、荒物屋、雜貨店、飲食店、玩具店などより小盜を働いてゐたのであります。團員の多くは十歲位の者なのですから誠に寒心に堪へぬ次第です。

◉**氷點下六度六分**　舊臘二十七日午前六時の溫度(中央氣象臺)は氷點下六度六分で明治十五年氣象臺開設以來の新記錄を作りました。

◉**二日朝の雨氷**　二日朝東京には「雨氷」の現象を見ました。之は氷點下に冷却せる雨滴が降り、地物の上に直ちに氷結するもので、極めて稀なる現象です。東京では天保五年と明治卅五年に見た事があるとの事です。

◉**東海道線の不通**　七日夜來東海道米原大垣間に暴風雪甚だしく、積雪五尺に達し八日より列車不通となりました。

◉**汽車切符の色變る**　鐵道院では新年元日より一等乘車券を黃色に、二等乘車券を綠色に、三等乘車券を褐色に改正しました。

◉**爆彈事件の判決**　先年大隈首相に爆彈を投じた福田和五郞、和田政吉、鬼倉重次郞等に對する控訴公判は舊臘廿六日名古屋控訴院に於て、福田は懲役十五年、鬼倉、和田は各懲役十二年に處すとの判決言渡しがありました。

◉**女教諭の縊死**　東京女子高等師範學校體操科卒業生にして水戶女子師範學校教諭たりし三上ゑみ子(三十歲)は四日靜岡縣湯ヶ島に於て縊死を遂げました。原因は水戶師範教諭船田哲(二十八歲)と不義の關係ありし爲めと傳へられます。

◉**國技舘の再建**　舊臘十二月燒失したる國技舘は、四日の年寄會議で總工事費六十五萬圓にて再建築の事に決定し四月中旬起工、大正八年十二月落成の豫定であると申します。

◉**千家尊福男逝く**　貴族院議員正二位勳一等男爵千家尊福氏は、一月一日午後十一時心臟痲痺を起して逝去しました。享年七十三、男は皇祖天照大神の二子天穗日命より六十五世孫に當り、其父尊隆の代まで出雲の國造でありました。

◉**バーカー夫人歸米**　昨秋來朝して一時歡迎織んであつた米國人バーカー夫人は、其後大阪ホテルに滯在してゐましたが、舊臘廿六日神戶發コレア丸で良人と共に歸米の途につかれました。

◉**自殺露美人の死**　舊臘二十一日帝國ホテル新館に於て毒を仰いで自殺を計りし露國婦人カーチオノフ夫人(二八)は、其後築地聖路加病院に入院治療中、二十九日遂に死去しました。自殺の原因は全く不明であります。

◉**男學生招待會**　婦人矯風會にては、五日午後四時から家鄕を離れ居る男學生の招待會を催し、一夕の歡を與へ、一面男女交際の端を開く基とされました。

個人消息

▲**野口精子**　「若き日の爲めに」を岡上三咲氏、栗原玉葉女史等と合著、近く警醒社より出版されました。

▲**有馬さと子**（洋畫家）　昨冬より健康勝れず、小田原に轉地されましたが近く歸京なほ臥床中。

編輯室より

▲讀者の皆様から、御懇な御年賀をいたゞき有難くうれしく拜讀いたしました。また日頃本誌のお世話に預る諸名士諸先生方が、一々丁重な御返事を賜はり、御自筆で社運の隆盛を祈る旨を御申添え下さるなどの御心盡しを尊く感じました。▲見附のお濠が朝な〳〵氷つて北國の湖を見るやうです。諸所の大雪も近年にない事と承ります。皆様お寒さをお厭ひなさいませ。

人事相談所

口本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

口本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調查、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

口本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報

（每週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢（郵稅共）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢
△外國一年分金參圓

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）
電話番町　六二番
東洋内科醫院
院長　醫學博士　**高田畊安**

電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車塲半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

大黒天印　赤　白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料
大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元　**甲斐産商店**
電話浪花八七〇、八七一
宮内省御用達

耳鼻咽喉科専門
大野醫院
（入院隨時）
院長　耳鼻咽喉科　**大野喜伊次**
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　**女醫　吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町　二二五七
東京至誠病院

英語生徒募集
高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す火金曜午後一時より二時迄特別會話の組あり月謝金二圓（ピアノ個人教授の需めに應ず）
英語専門私立　**櫻井女塾**
本郷區彌生町三番地（電話小石川二六九一番）

産科、婦人科、小兒科
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫　**井出茂代**
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京　二二三一番）

家庭衞生講習會
一、目的　家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自一月十六日至二月十五日月水金午時二時より四時迄。
一、講習料　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本年の美しさは又格別、
娘さんは微笑みながら
どんな白粉をお塗けなさいましたか、
と密と訊いて見ましたら、
ホーカー白粉よ、
とさも嬉しさうに答へました。

白粉は白さが一番大切でございます。ホーカー白粉はこの白さが新發見と云はるゝだけまことに美事でございます。

（一瓶二十五銭）

どこの店でも賣って居ます、若しなければ振替又は三銭切手代用にて本舗へ御註文下さい。

ホーカー液本舗

東京市神田區和泉橋
堀越嘉太郎商店
電話神田（特長）一一四三・一一四四・一一四五
振替東京 一一五六

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

須藤曉風著

僞らざるの記 續篇

（愈發賣）

眞生活

四六判百餘頁　定價貳拾六錢　郵稅四錢

本書は著者の信仰生活に於ける僞らざる告白にして教役者ならざる著者の經驗は却つて一般の人に共鳴を覺えしむること多く傳道上最適當なると共に同じ信仰生活にあるもの丶好伴侶たるものなり

内容一般

□生活の根抵　□パンの問題
□信仰と現生活　□迷信打破
□生ける信仰　□本來の目的
□合理的信仰　□善き戰の生活
□勝利の人生　□不偏の信仰
□我が信仰と慣例　□祝福の生活

發行所　東京京橋區銀座尾張町　警醒社書店　振替東京五五三番

弊店の特色

御召　織式　縞染

△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地
（玉川電車通西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

常食にも適當な

植物ミルク

六回分　拾貳錢
三十回分　五拾錢

蛋白質に富み消化を助けますから一ケ月も續いて召し上がると見る〳〵顔色がよくなります。

婦人週報社取次

齒科診察

府下千駄ケ谷町五百六十三番地
齒科醫學士　大久保透

シンガー裁縫院　生徒募集

●和洋服刺繡（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修
●毎月五日迄入學

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA